



エンドポイントのモニタリング

[Endpoint Monitoring] ダッシュボードには、Prime CM データベース内のすべての管理対象ビデオコラボレーション エンドポイントを表示します。任意の管理対象エンドポイントを監視リストに追加して、さらにトラブルシューティングできます。

ページの左側にある [Device Group] ペインを使用して、デバイス タイプに基づいてエンドポイントをフィルタリングすることができます。詳細については、「[デバイス グループの管理](#)」を参照してください。

[Endpoint Monitoring] ダッシュボードでは、次の詳細を表示できます。最新情報を取得するには、[Refresh] アイコンをクリックします。

エンドポイント サマリー メトリック

フィールド	説明
Managed Endpoints	管理対象エンドポイントの数。
With alarms	アラームが設定された管理対象エンドポイントの数。
Not Registered	Cisco Unified CM に登録されていないエンドポイントの数。
In Use	セッションでアクティブな管理対象エンドポイントの数。
On Watch List	監視リストに追加する管理対象エンドポイントの数。

エンドポイントのリスト

フィールド	説明
Alarm Severity	起動されたアラーム（エンドポイントにある場合）。最大の重大度のアラームが表示されます。
Registration Status	エンドポイントが [Registered]、[Not Registered]、または [Unknown] であるかを表示します。 <ul style="list-style-type: none">エンドポイントが Cisco Unified CM に登録されている場合は、[Registered] が表示されます。エンドポイントが Cisco Unified CM に登録されていない場合は、[Not Registered] が表示されます。Cisco Unified CM 登録ステータスが使用不可な場合は、[Unknown] が表示されます。

フィールド	説明
Usage Status	エンドポイントがセッションでアクティブ ([In Use]) であるか、アクティブではない ([Not In Use]) か。 ステータスが [In Use] の場合は、この列にマウスを移動すると、[Session Details] クイック ビューが起動されます。
Watched	エンドポイントが監視リストに追加されているかどうか。
Endpoint Name	識別を容易にするためにエンドポイントに割り当てられた名前。 エンドポイントの概要を表示する場合は、この列の上にマウス ポインタを合わせ、クイック ビュー アイコンが表示されたらそれをクリックします。アラームが発生している場合は、そのエンドポイントを監視リストに追加し、[Alarm Browser] ページを起動することができます。
IP Address	エンドポイントを管理するために使用される IP アドレス。リンクを使用して、ページ内のエンドポイントまたはインフラストラクチャ デバイス ログを起動できます。
Phone Number	エンドポイントの設定済みの電話番号。
Physical Location	エンドポイントのシステム ロケーション。
Device Type	デバイスのタイプ。
Device Model	エンドポイントのモデル (ciscoCTS500、ciscoCTS3000 など)。
Software Version	デバイスで実行されているソフトウェア バージョン。
Joined Current Session	エンドポイントがセッションに参加した日時。
Visibility	<ul style="list-style-type: none"> [Not Applicable] : リアルタイム可視性機能は、このデバイスではサポートされていません。 [Limited] または [Full] 可視性 : このステータスは、可視性設定に基づいたエンドポイントにのみ表示されます。 <p>詳細については、「エンドポイントのリアルタイム可視性」(P.15-12) を参照してください。</p>

エンドポイントのクイック ビュー

[Endpoint Monitoring] ページのクイック ビューでは、Prime CM のその他の機能を起動することができます。エンドポイントのクイック ビューを起動する場合は、[List of Endpoints] テーブルの [Usage Status] 列 (ステータスが [In Use] の場合のみ) または [Endpoint Name] 列にあるクイック ビュー アイコンの上にマウス ポインタを合わせます。

エンドポイントのステータスが [In Use] の場合に [Usage Status] 列から起動したクイック ビューには、題名、スケジューラ、セッションステータス、トラブルシューティングステータス、セッションタイプ、構成、開始時間、残り時間など、セッションに関する詳細情報が表示されます。クイック ビューからは、ステータスが [In Use] である選択したエンドポイントに対して、[Session Monitoring] ページを起動することができます。

[Endpoint Name] 列から起動したクイック ビューには、システムの起動日時、デバイスのタイプ、デバイスのモデル、ソフトウェアのタイプ、ソフトウェア バージョン、電話番号、アラームの重大度、およびアラーム メッセージなど、エンドポイントに関する詳細情報が表示されます。エンドポイントのクイック ビューでは次のような処理を実行できます。

- [Add to Watch list] : 監視リストにセッションを追加できます。これは、[Not In Use] と [In Use] の両方のエンドポイントでイネーブルにされます。
 - [Not In Use] エンドポイントでは、トラブルシューティングは、エンドポイントがセッションに参加するとすぐに開始されます。

- ステータスが [In Use] であるエンドポイントに対しては、ただちにトラブルシューティングが開始されます。

エンドポイントを監視リストから削除するには、[Remove from Watch List] リンクを使用します。トラブルシューティング ワークフローについて理解するには、「[セッションのトラブルシューティング](#)」(P.23-1) を参照してください。

- [See Alarms] : エンドポイントの [Alarm browser] を起動できます。[Alarm browser] には、選択したエンドポイントのすべてのアラームが表示されます。

[Usage Status] 列から起動したクイック ビューに表示される詳細情報については、「[360° Session View](#)」(P.15-13) を参照してください。

エンドポイントの詳細情報

選択したエンドポイント タイプに基づいて、次のデータが表示されます。

フィールド	説明	
System Information	Device Type	デバイスのタイプ (Cisco TelePresence System 500、C_CODEC など)。
	Device Model	エンドポイントのモデル (ciscoCTS500、ciscoCTS3000、ciscoEX90 など)。
	System Uptime	エンドポイントが最後にリセットされた日時。
	Software Type	エンドポイントで実行されているソフトウェア (CTS、TC など)。
	Software Version	エンドポイントで実行されているソフトウェアのバージョン (1.7.0(4709)、TC5.0.0.259847Alpha5 など)。
	CPU Utilization	CPU 使用率 (パーセンテージ)。
	Physical Memory Utilization	物理メモリ使用率 (パーセンテージ)。

フィールド	説明	
Peripherals (Left, Center, Right, or Auxiliary)	Audio Expansion Unit	オーディオ拡張ユニットのステータス。
	Camera/Main Camera	メイン カメラのステータス。
	Display	メイン ディスプレイのステータス。
	IP Phone	IP Phone のステータス。
	Microphone (1,2,3,4...)	マイクのステータス。
	Microphone Front	フロント マイクのステータス。
	InternalMicrophone	内部マイクのステータス。
	SelfView	セルフ ビューのステータス。
	Up Link	ペリフェラルのリンク ステータス。
	IP Phone 関連	
	Phone Number	エンドポイントで定義されている IP Phone の詳細。
	MAC Address	IP 電話の MAC アドレス。
	IP Address	IP Phone の管理に使用される IP アドレス。
	Model Number	IP Phone のモデル。
	Serial Number	IP Phone のシリアル番号。
Firmware Version	IP Phone のファームウェア バージョン。	
Scheduled Sessions for Next 3 Days	Session Subject	スケジューリングしたときに指定されたセッションの詳細。
	Scheduler	セッションをスケジューリングしたユーザの詳細を表示します。たとえば、john@cisco.com のように表示されます。
	Start time	スケジューリングしたセッションの開始日時。
Service & Network Infrastructure	コール プロセッサ	
	CUCM/VCS	エンドポイントが登録されている Cisco Unified CM サーバまたは VCS サーバの名前。
	Cluster ID	Cisco Unified CM サーバまたは VCS サーバが登録されている Cisco Unified CM クラスタまたは VCS クラスタの ID。
	Registration Status	コール プロセッサ (Cisco Unified CM または VCS) でのエンドポイントの登録ステータス。Cisco Unified CM または VCS が管理対象ではない場合は、表示される情報は [N/A] です。
	アプリケーション マネージャ	
	CTSMAN/TMS	CUCM または VCS が統合されているアプリケーション マネージャの名前または IP アドレス。
	アクセス スイッチ	
	Connected to Switch	エンドポイントが接続されているスイッチの詳細。
	Port Connected	エンドポイントが接続されているスイッチ ポートの詳細。
	Speed/Duplex/Auto-Negotiation	エンドポイントの速度、デュプレックス、および自動ネゴシエーション値の詳細。